

詞書索引

あ

あかし(明し)(形ク)

あかかり(連用) 一七三

あかつき(曉) 四四・四五・六二

あき(秋) 一四・四六・二五・二九・一四・二七・

一五・二七・六九・九三・三三・三四・

三四・五〇・五九・六〇・六七・七二・

五五

あきかせ(秋風) 一六・八四

あきごろ(秋頃) 四三

あく(ク語法) ↓いはく

あけぼの(曙) 二五

あさがほ(権・朝顔) 一六

あさばらけ(朝朗) 六四〇

あし(足・脚) 五五

あし(蘆葦) 六〇三

あした(朝) 二七・三五・三三・四三・六六

あそび(遊び) ↓ゆみあそび

あたり(辺) 六〇八

あづかる(預る)(ラ四) ↓くだしあづかる

あはれぶ(憐ぶ)(バ四)

あはれぶ(終止) 五八〇

あひだ(間) 一四・七二

あふ(逢ふ・会ふ)(ハ四)

あは(未然) 四五

あひ(連用) 四五・六八

あふぎ(扇) 六九・六九

あま(海人・蟹) 五九

あまた(数多) 五・六・三四・五七・六六・六九

あまり(余) ↓はつかあまり

あまる(余る)(ラ四)

あまれ(已然) 五五

あめ(雨) 二四・二七・二六・二九・四七・八〇・九・三三・

一四・二五・三六・六四 ↓はるさめ

あやめぐさ(菖蒲草) 二三

あらいそ(荒磯) 六二

あらし(嵐) 三〇四

あられ(霰) 三六

あり(有)(ラ変)

あら(未然) 五五

あり(連用) 五七・二二・五七・五七・六三

あり(終止) 五五・五五・六五・六九

ある(連体) 五七

ありさま(有様) 六五

ある(或) 八・三三・六二・六三

ある(荒る)(ラ下二)

あれ(連用) 一八・六〇

い

いけ(池) 一〇九・六六

き

き(木) 二三

き(助動)

き(終止) 六三三

し(連体) 一五・七・五八・七・六・六・八・三・二二

・一七・一四・七・一八・二六・三三・二四・

三三・六六・三八・四三・四三・四三・四三・

四七・五四・五六・五九・五七・五七・五六・

五八・五七・五九・五九・六〇・六〇・六三・

六三・六三・六九・六九・六九・六三・六三・

六四・六三・六九・六四・六四・六五

しか(已然) 八・一八・四三・五四・六八・

六三・六三・六四・六六・六九・六四〇

きぎす(雉子) 四三

きく(菊) 三三・五六・四六二

きく(聞く)(カ四)

きか(未然) 六三

きき(連用) 五七・八・二二・四三・五八・三三・

六〇・六三・六九・六四

きさらぎ(如月) 五七

きたむき(北向) 五七

きたる(来る)(ラ四)

きたる(終止) 一五・五五

きちう(霧中) 五二・五八・五三

きぬ(衣) 五九

きねん(祈念) 六二九

きりぎりす(葦) 二五八

<

くぐわつ(九月) 三三・四三

くぐわつじん(九月尽) 二七四

くさ(草) 三九・四三

くさばな(草花) 一七

くだしあづかる(下預る)(ラ四)

くだしあづかる(連体) 六二

くちほふし(朽法師) 五五

くどく(功德) 六七

くに(国) 四三・六三・六三

くも(雲) 四三

くる(暮る)(ラ下二)

くれ(連用) 六四

くれ(暮) 二二・五三

くゆふぐれ

ぐわんねん(元年) 六九

け

けいくわ(螢火) 一四八

げかう(下向) 五四・六四・六五

けぶり(煙) 六三

けむ(助動)

けむ(連体) 五七

けり(助動)

ける(連体) 五八・六三

けんりやく(建曆) 六二

こ

こ(此) 六三

こうずい(洪水) 六九

こがね(黄金) 四七

こきやう(故郷) 三〇・六一・八九・三九・八二

こく(黒) 六三

こぐわつ(五月) 三三・六九

こけ(苔) 三三

ここのそち(九十) 五五

こころ(心) 二・九・一五・一五・三三・三三・四六

・三〇・三七・三八・四〇・四一・四二・四三・

四四・四五・五九・五九・五九・六六・六八・

六八

こじま(小島) 六九

ごしょ(御書) 六二

ごせんぐう(御選宮) 六九

こたふ(答ふ)(八下二)

こたへ(連用) 六六・六八・六九

こと(事) 一〇・四・五・四・六・七・七・七

・五・二〇・四八・五二・七六・六四・九

三三・三六・三三・二七・九〇・二九・四〇・五

三三・三六・四〇・四四・四〇・四九・五六

五六・五七・五七・五九・五九・六三・六九

六〇

↑かへりごと

こひ(恋) 三七・三七・三七・六〇・六四・六五

三七・三九・三九・三九・三九・三九・四〇

四〇・四五・四六・四七・四〇・四二・四三

四四・四五・四六・四〇・四三・四七・四六

四六・四九・五二・四四・四五・四九・四六

四四・四五・四七・四七・四三・四七・四六

四七・四八・四三・四七・四九

↑はつこひ

こほり(氷) 三〇

こもる(籠る)(ラ四) ↓いりこもる

ころ(頃) 一五・三六・六元 ↓あきころ・ひ

ごろ

ころも(衣) 一七・四〇・五二・五七・四六

ころもがへ(更衣) 二七

こゑ(声) 五六

さ

さいごふ(罪業) 六五

さうしう(相州) 五五

さがみがは(相模川) 六五

さく(咲く)(カ四)

さき(連用) 二七・六

さけ(已然) 一三・二八・三四

さくら(桜) 四四・四七・六九・四・四八

さしいづ(射出づ)(ダ下二)

さしいで(連用) 一八・三三

さしいる(射入る)(ラ四)

さしいり(連用) 一四

さす(挿す)(サ四)

させ(已然) 三三

さふ(雑) 五五・六〇

さぶらひども(侍共) 六三

さはやま(佐保山) 二六

さま(様) 五五 ↑ありさま

さむし(寒し)(形ク)

さむし(終止) 三九

さむき(連体) 二六

さんか(山家) 五五・六三・四二・四二・五七

三三

さんぐわつ(三月) 六三・二二

さんぐわつじん(三月尽) 二六

さんげ(懺悔) 六六

さんけい(参詣) 六三

さんせつ(残雪) 五九

さんほん(三本) 五九

さんろ(山路) 四九

し

しう(州) ↓さうしう

しうたんす(愁歎す)

しうたんせ(未然) 六九

しか(鹿) 三三・三三・三三・五八

しぐれ時雨) 三六・七六・三六

した(下) 五

しちぐわつ(七月) 一五・一五・六九

しのぶ(忍ぶ)(バ上二)

しのび(連用) 六三

しのぶる(連体) 三九・三九・三九・四三

四四

じひ(慈悲) 六〇七

じふぐわつ(十月) 三三

じふごや(十五夜) ↓はちぐわつじふご

や

じふよか(十四日) 一七四

しほ(塩) ↓もしほび

しほぢ(潮路) 六四〇

しま(島) ↓こしま

しも(霜) 三九・二六・二六・二九・三〇・三〇

五三

しやうぐわつ(正月) 一二一

しやとう(社頭) 一四・三〇・三三・六四・六五

しゆつくわい(述懐) 六六〇

しゆんばう(春望) 五四二

しよ(書) ↓ごしよ

しやうちやうじゆゑん(勝長寿院) 三七

三・七四

しらつゆ(白露) 一六・二七

しらなみ(白波) ↓おきつしらなみ

しる(知る)(う四)

しる(終止) 三九

じんぎ(神祇) 六四・六六

じんしん(人心) 六二〇

しんや(深夜) 一四四

す

す(為)(サ変)

せ(未然) 五・五五・六四

し(連用) 五九・六五

↓しうたんす・とがりす・にしよまうで

す・ものまうです・やまうす

す(助動)

せ(連用) 一五・二七・二六・二七・四七・五五

ず(助動)

ず(連用) 五五

ざり(連用) 一八・四三・二二・六三

ず(終止) 六三

ぬ(連体) 四五・六五

すぐ(過ぐ)(ガ上二)

すぐ(終止) 三三

すすき(薄) 四六

すずし(冷し)(形シク)

すずし(終止) 二五

すだれ(簾) 一五・四七

すでに(已に)(副) 一四八

すみ(炭) 五五

すみれ(重) 四二

すゑ(末) 二六・三七

すゑつかた(末つ方) 六三

せ

せいぼ(歳暮) 三七・六〇

せきち(閑路) 五四四

せみ(蟬) ↓かんせん

せんぐう(遷宮) ↓ごせんぐう

そ

そ(其) 六八

そう(僧) 八三・三七

そうづ(僧都) ↓つるがをべつたうそう

う

そで(袖) 三三

そふ(添ふ)(ハ下二) ↓うちそふ

そはふる(そは降る)(う四)

そはふれ(已然) 三七

そら(空) 五・六四

た

だいじやうゑ(大嘗会) 三六三

だいじやうてんわう(太上天皇) 六六

だいじよう(大乘) 六四

たうい(褌衣) 二四・四六

- たき(滝) 六五二 ↓なちのたき
 たこのうち多祢の浦) 一〇八
 たちいづ(立出づ)(タ下二)
 たちいで(連用) 五七
 たちめぐる(立回る)(ラ四)
 たちめぐる(連体) 六二
 たちゐ(立居) 五九
 たつ(立つ)(タ四)
 たつ(連体) 三三
 たづぬ(尋ぬ)(ナ下二)
 たづね(連用) 六〇・六〇・六九
 たづぬ(終止) 七〇
 たてまつる(奉る)(ラ四)
 たてまつり(連用) 六九
 たなばた(七夕) 一六・四八
 たのむ(頼む)(マ下二)
 たのめ(連用) 四七
 たび(旅) 五三
 たびびと(旅人) 五・一〇八・五七・五九
 たふ(堪ふ)(ハ下二)
 たへ(未然) 五五
 たま(玉・珠) 一四・一七
 たまふ(賜ふ)(ハ四)
 たまふ(終止) 二五
- たみ(民) 三六
 たより(便) 四三・六三
 たり(助動・完了)
 たり(連用) 八三・一四・三四・五九・六三・六九
 たり(終止) 七・三六・九〇・一四〇・一四七
 たる(連体) 二七・六・〇・六九・一八・一八
 一八・四七・五九・五九・五九・五九・五九
 五九・五九・五九・五九・五九
- ち
 ち(路) ↓しほち・せきち
 ちうだうくわん(中道觀) 六四
 ちかし(近し)(形ク)
 ちかう(連用) 三三
 ちかし(終止) 一八
 ちぎり(契) 五九
 ちちはは(父母) 六〇
 ちどり(千鳥) 三四・五七・五九・五九・五九
 ちやうにん(定忍) 六八
 ちる(散る)(ラ四)
 ちり(連用) 六・一八
 ちる(連体) 五・六・二五
 ちれ(已然) 五
- つ
 つ(格助) ↓おきつしらなみ・すあつか
 た
 ついたち(一日) 一・一五・二五
 ついで(次) 一五・六・二六・三四・九四・四〇
 五九・五九・五九
 つかうまつる(仕る)(ラ四)
 つかうまつら(未然) 一七・三四・四七・五九
 つかうまつり(連用) 六八・九四・五九
 つかはす(遣す)(サ四)
 つかはし(連用) 六七・三六・四三・六三・六九
 つかはす(終止) 一〇三・四三
 つかはす(連体) 三三・五九・六三
 つかふ(使ふ)(ハ四) ↓めしつかふ
 つき(月) 三三・五九・一七・一七・一八・三二
 三三・三七・四〇・四一・四三・四三・四三
 三〇・四〇・五九・五九・五九・五九・五九
 四三・四九・五三・五三・五三・五三・五三
 五九・五九・五九・五九・五九
 つきかげ(月影) 二九
 つきよ(月夜) 二五
 つく(付く)(カ下二)
 つけ(連用) 四三・六三

↓かきつく・むすびつく

つくる(作る・造る)(ラ四)

つくり(連用) 五八・一〇七

つくる(連体) 六二四

つちや(土屋) 五九五

つね(常) 六三三

つむ(摘む)(マ四)

つむ(連体) 九

つゆ(露) 一四六・三九・三〇・四二〇・五五 ↓しら

つゆ

つる(鶴) 三三・六〇

つるがを(かべ)つたうそ(うづ)(鶴岡別当僧

都) 三三

て

て(接助) 二七・五七・五七・五七・八・七・八・三・

九・一〇〇・一〇一・一〇三・一〇五・一〇七・一一・

一三・一四・一七・一七・一七・一八・一八・

二五・二五・二六・二七・二七・二九・三〇・三三・

三五・三六・三九・三九・四二・四二・四三・

四三・四九・四七〇・四七〇・五〇・五五・五五・

五九・五五・五七・五七・五八・五九・五九・

五九・六八・六八・六一・六一・六三・六九・

六三・六三・六三・六三・六四・六四・六五・

六五・六七・六八・六九・六九・六四・六四・

↓とて

てら(寺) 三三〇

てん(天) 六九

でんか(田家) 三六・三三・三三・三三

てんわう(天皇) ↓だいじやうてんわう

と

と(格助) 一〇・一四・五・四・六・一三・六・七・七

・八・八・八・三・一四・五・二・一五・一五・

一八・一八・一九・三三・三九・二六・二七・

二七・二九・二九・三〇・三五・三五・四〇・

四三・四七〇・四九・五六・五六・五五・五六・

五七・五八・五九・五九・六〇・六二・六二・

六三・六三・六三・六三・六四・六五・六五・

六九・六九

とがみ(はら)(祇上ヶ原) 一八一

とがりす(鳥狩す)(サ変)

とがりし(連用) 一八一

とき(時) 一五・一八・三六・五七・五九・六四・

六八・六四・六四・六二

ところ(所) 八九・三・三・五・五・六・六・六・

・一〇・一〇・一八・三二・五七・五九・五九・

ところどころ(所々) 三

とし(年・歳) 一一・三六・四七・五八・五八・五九・

・六八・六九

とて(格助) 一三・三三・三六・三六・三六・

とふ(問ふ)(ハ四)

とひ(連用) 六三

とぶ(飛ぶ)(バ四)

とぶ(連体) 五

↓みだれとぶ

とはし(遠し)形状

とはき(連体) 四六・四三・六〇・三二

とはる(通る)(ラ四)

とほり(連用) 五二

とみん(士民) 六九

とも(供) 三九

ども(接尾) ↓さぶらひども

とり(鳥) ↓ちどりよぶこどり

な

な(名) 六九

な(業) ↓わかな

なか(中) 一〇・四・四七・八・四九・五九・五九・

は(係助) 六三・二六・六九

ば(接助・已然形につく) 六三・二八・四三・

五三・六八・七〇・六三・六四・六五・六九・

三九・四〇

はかなし(儻し)(形容)

はかなく(連用) 六三

ばかり(副助) 四三

はぎ(萩) 一六・二六・二八・二六

はく(白) 六三

はこね(箱根) 六九

はこねのやま(箱根の山) 六九

はし(橋) 五三

はじめ(初め) 四・六・二六・二五・二四・二七・

二八・六八

はしりゆやま(走湯山) 六三

はちぐわつ(八月) 四三

はちぐわつじふごや(八月十五夜) 三三

はちす(運) 一六

はつかあまり(廿日余り) 五七・五〇

はつこひ(初恋) 三七

はて(果) 六四

はな(花) 一一・三・四・二五・六・七・元・三〇・

三六・四一・五一・五五・五八・六・六三・六・七・

七・七・七・七・七・六・六・六・六・六・

一〇三・一〇八・二九・二八・三六・三六・三六・

五四

↓くさばな

はは(母) 六八

→ちちはは

ははそ(柞) 三六

はべり(侍り)(ラ変)

はべり(連用) 一五・七・八・二四・二八・二六・

三八・四三・五八・六八・六三・六三・六九・

三九・六〇・六三・六四・六九・四〇・六八

はべる(連体) 五五・六八

はま(浜) 五九

はまべ(浜辺) 六四

はや(早) 三九

ばや(終助) 三三

はら(原) →とがみがはら

はらへ(被) 五三

はる(春) 四・六・九・三・五・五・二・三・五四・

五四

はるかせ(春風) 六三

はるかなり(遙なり)(形動ナリ)

はるかなる(連体) 六三

はるさめ(春雨) 五四

ばんばう(晩望) 一九

ひ

ひ(目) 九・七六・六四

↓ねのひ

ひ(日・陽) 六三

ひ(火) →もしはび

ひごろ(日頃) 六三

ひさし(久し)(形容)

ひさしき(連体) 四六

ひと(人) 六・〇・三・六・二・六・四・七・四三・四三・

四四・四七・四九・五七・六・六・六・六・六・

六三・六九・六三・六三

↓かちびと・たびびと・ひとびと・やま

びと・わびびと

ひとつ(一つ) 六四

ひとつと(人々) 一五・六・一六・二六・二七・

三九・四三・五八・五九

ひとつと(一本) 五七

ひとつと(人許) 六三

ひとり(一人) 五七・四三・五九・六九

びやうぶ(屏風) 八・三・六・六・七・三・

五七・五三・五五・五七・五八

びやうぶあ(屏風絵) 五・二・八・五二

ふ

ふ(経)(ハ下二) 四七
 へ(連用) 四七
 ふかし(深し)(形ク) 三九
 ふかき(連体) 三九
 ふく(吹く)(カ四) 二〇
 ふく(連体) 二〇
 ふく(更く)(カ下二) 三九
 ふけ(連用) 三九
 ふす(臥す)(サ四) 五
 ふせ(已然) 五
 ふたつ(二つ) 二二
 ふち(藤) 一〇七・一〇八・一〇九
 ふちやう(不常) 六〇
 ぶつみやう(仏名) 三六
 ふね(舟) 六〇四・六五
 ふみ(文) 四三
 ふゆ(冬) 二六・三八・三九・五三・五〇・三三
 三〇六・三〇七・三六・三三・三三・三八・四三
 五六・五七
 ふりう(風流) 一〇七
 ふりかか(降懸る)(ラ四)
 ふりかかれ(已然) 二二

ふる(旧る・古る)(ラ上二)

ふり(連用) 五八

ふる(降る)(ラ四)

ふり(連用) 二五・五七・六四

ふる(連体) 四

ふれ(已然) 八九・三三・四三・五五・三二・

三三・五元・五四

↓そはふる

ふるさと(故郷) 三三

へ

へ(辺) ↓いそへ・のへ・はまへ

へ(重) ↓やへ

へ(格助) 四三・四三・五四・五二・五九・五八

六三・六元・三二・六三・六三

べし(助動)

べき(連体) 四三

へん(辺) 八五・八八・六・一〇九・一五・二三・元三

二九四・三三・三〇・三六・三八・三九・三六

五三・五二・四三・六四・五五

べつたう(別当) ↓つるがをかねつたう

そつづ

ほ

ほど(程) 五

ほととぎす(時鳥・郭公) 二二・三〇・三四・

三三・三〇・四一・四二・四三・四六・六二

ほとり(辺) 三三・五七・〇八

ほふげん(法眼) 六八

ほふし(法師) ↓くちはふし

ほん(本) ↓さんばん

ほんぞん(本尊) 六二

ま

まうしおこす(申遣す)(サ下二)

まうしおこせ(連用) 六三

まうす(申す)(サ四)

まうし(連用) 四三・五五・六〇

まうす(連体) 三九

まうづ(詣づ)(タ下二)

まうで(連用) 八三・五四・五三

まうで(詣で) ↓にしよまうで・にしよ

まうです・ものまうです

まかる(罷る)(ラ四)

まから(未然) 三〇

まかれ(已然) 四三・四三・五八・六元・三二

→みまかる

まさる(増る)(ラ四)

まさり(運用) 六四

また(又) 六八

まつ(松) 一〇七・三五・三七・七・五六・五七

昇一

まつ(待つ)(タ四)

まつ(終止) 一三〇

まつ(連体) 四二・四七・四七・四九

まつかぜ(松風) 三六・三三・六四

まつり(祭) →かもまつり

まで(格助) 四三

まとゆみ(的弓) 一〇七

まないた(姐板) 五五

まへ(前) 一八・三七・四二・三三・四四・四三

美七・六四

まへかは(前川) 六四

まゐる(参る)(ラ四)

まゐり(運用) 六八

↓かへりまゐる

み

み(身) 五五

みうみ(湖) 六八

みさき(三崎) 五八

みす(見す)(サ下二)

みせ(未然) 六三

みだれとぶ(乱れ飛ぶ)(バ四)

みだれとび(運用) 一四八

みち(道) 五六・六〇

みちのく(陸奥) 六九

みづ(水) 八五・六九・三六・五四・三四

みづうみ(湖) 八・三三

みなづき(水無月) 一五〇

みまかる(身籠る)(ラ四)

みまかり(運用) 六〇八

みやこ(都) 六三

みやま(御山・深山) 五四・五五

みゆ(見ゆ)(ヤ下二)

みえ(未然) 一八・四三・六六

みえ(運用) 六四

みる(見る)(マ上二)

み(運用) 三七・六・三六・二二・一〇五・二三

一五・一八・二五・三九・三三・三四・五〇

五五・五九・五五・五六・五七・六二・六三

六三・六八・六四

みる(終止) 六八

みる(連体) 五・八八

みれ(已然) 六九

みわ(三輪) 六三

みわのやま(三輪の山) 三二

む

む(助動)

む(終止) 六三・六三

む(連体) 六九

むかしがたり(昔語) 五九

むかふ(向ふ)(ハ四)

むかひ(運用) 六九

むき(向) →きたむき

むし(虫) 五七

むじやう(無常) 六九

むすびつく(結つく)(カ下二)

むすびつけ(運用) 三

むなし(空し)(形シク)

むなし(運用) 五九

むめ(梅) 二・三・三・三・七・八・三・元・三〇

・六・五五

め

めいしょ(名所) 四・六・四二・六三・七

めぐる(回る)(ラ四) →たちめぐる

めしつかふ(召使ふ)(八四)

めしつかふ(連体) 六三〇

も

も(係助) 六三・六四〇

もしほび(藻塩火) 五九

もと(本) ↓ひともと

もと(許) 六七・一〇三・三三・三六・四七・四五
五九・六三・六三 ↓ひともと

もの(物) 四三・五五

もの(者) 五九

ものがたり(物語) 四三・六八

ものまうです(物語です)(サ変)

ものまうでし(連用) 五八

もみち(紅葉) 二六・二六

もみち(紅葉) 二六・二六

や

や(係助) 五七・六・二八・六九

やく(焼く)(カ四)

やく(連体) 五七

やしろ(社) 六三

やど(宿) 五九・六四

やなぎ(柳) 三・四・六

やへ(八重) 六四〇

やま(山) 四六・五・三六・五九・六三

↑かすがのやま・さほやま・はこねのや

ま・はしりゆやま・みやま・みわの

やま・よしのやま

やまかげ(山蔭) 三

やまなか(山中) 六

やまびと(山人) 六

やまうす(病す)(サ変)

やまうす(終止) 六三

やまぶき(款冬・山吹) 九・九・九・一〇〇

一〇・一〇・一〇

ゆ

ゆき(雪) 四・八・一〇・三・七・三二・三三・三三

三〇・三〇・三三・四六・五九・三三・五七

五七・五八

ゆく(行く)(カ四)

ゆか(未然) 六三

ゆふかせ(夕風) 一五〇

ゆふぐれ(夕暮) 五七

ゆふべ(夕) 四九・一〇・一〇・一四・一五・三三

三六・三三・三四・三〇・五二

ゆみ(弓) ↓まとゆみ

ゆみあそび(弓遊び) 五八

よ

よ(代・世) 六二・六三

よ(夜) 一四・一五・一五・一五・一五・一五・一五

三〇九 ↓つきよ

よかせ(夜風) 一五

よし(由) 四三

よしのやま(吉野山) 五・六〇

よす(寄す)(サ下二)

よせ(連用) 三九・三九・三九・三九・三九

よする(連体) 三九・三九・三九・三九・三九

三九・三九・三九・三九・三九・三九・三九

よぶこどり(喚子鳥・呼子鳥) 四

よむ(詠む)(カ四)

よま(未然) 一五・三六

よみ(連用) 六・三三・五七・五九・六三

六三・六三

よめ(已然) 一・二・四・八・二・三・一八・三〇・三〇

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

九・九・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

一四・一四・一四・一四・一四・一四・一四・一四

一九・一九・一九・一九・一九・一九・一九・一九

一九・一九・一九・一九・一九・一九・一九・一九

をり(居り)(ラ変)
 をる(連体) 五七
 ↓かくれをり
 をる(折る)(ラ四) 100・101・102
 をり(連用) 100・101・102
 をる(終止) 二六六
 をんな(女) 五二

一七・三〇・三〇・三三・四一・四二・四二・四八・
 一五〇・五〇・二五二・五六・一五・一五・一七・
 一九・二八・一八三・一八四・一五・一八・一八九・
 一九・一九・二二・三三・三四・三三・三五・
 二四八・二五五・二六・二五七・二五八・二五九・三四・
 二六・二七・二七・二七・二八・二八・二八・二九・
 二九四・三〇三・三〇五・三〇九・三二〇・三三七・三四六・
 三五五・三六〇・三六三・三六三・三四・三四・三七・
 三八四・四〇一・四〇七・四三・四五・四五・四五・
 四五七・四五九・四六四・四七〇・四七〇・四八九・五二七・
 五三六・五五〇・五五八・五五九・五五〇・五六・五五五・
 五五五・五六・五九・五五・五七・五七・五八・
 五八七・五九一・五九三・五九五・五九五・六〇七・六〇八・
 六〇八・六〇八・六〇九・六一・六三・六八・六一九・
 六二〇・六三・六三・六八・六三九・六三九・六四・
 六四八・六五一・六五三・二九・五五・六八・
 (八九・九二)・(四〇)・(五五五)・(五八〇)・
 (六二四)・(六五)・(六六)・(六九)

をぎ(荻) 一七五

をさなし(幼し)(形ク)

をさなき(連体) 六〇八

をしむ(惜しむ)(マ四)

をしむ(終止) 二七三

をしむ(連体) 六九